	事業概要	評価結果					
事業名		評価者	継続	要改善	国・県 が実施	民間が 実施	廃止
学習生活支援員事業	低学年児童の学習や生活の支援、小学3年以上で発達障がいを含む児童・生徒などの学習 支援を行い、落ち着いた学習環境を維持する ため、小中学校に学習生活支援員を配置する。	評価委員	2	4	0	0	0
		市民判定員	15	1	3	0	0
地域子育て支援センター 運営事業 (すみれ・たんぽぽ)	乳幼児を持つ子育て世帯が気軽に集い、子育 てに悩みを抱える人達が相互に交流する環境 と機会を提供し、子育てや育児に関する情報 提供および相談業務を行う。	評価委員	3	3	0	0	0
		市民判定員	9	10	0	0	0
敬老会実施事業 (地区敬老会補助金)	長年にわたり社会の進展に寄与してきた高齢者を敬愛し、長寿を祝うため、敬老会を実施する地区の団体(行政区など)に対し、補助金を交付する。	評価委員	1	5	0	0	0
		市民判定員	6	14	0	0	0
高齢者施設維持管理事業 (高齢者健康会館・老人 憩の家水晶苑・高齢者温 泉交流館)	高齢者の健康増進、教養の向上および介護予防などのレクリエーションのために、60歳以上の高齢者に対して、無料で温泉施設を開放する。	評価委員	0	6	0	0	0
		市民判定員	0	19	0	0	1
温泉施設維持管理事業 (長岡北浴場・長岡南浴 場・韮山温泉館)	市営の日帰り温泉施設として観光客を誘致 し、観光振興を図るとともに、市民が身近に 利用できる温泉施設として運営する。	評価委員	0	5	0	0	1
		市民判定員	0	8	0	4	8
観光案内看板維持管理 事業	伊豆長岡温泉への誘客を促し、観光客・宿泊 客を増加させるため、国道沿線や鉄道駅の周 辺に観光案内看板を設置する。	評価委員	0	3	0	0	3
		市民判定員	1	10	0	3	6
公用車維持管理事業 (行政バス維持管理費)	市の行政機関が直接実施する事業で大量の 人員輸送が必要な場合に、効率的な事業実 施を図るため、市がバスを保有し、維持管 理を行う。	評価委員	0	3	0	0	4
		市民判定員	1	9	0	0	6
広報等発行事業	市政に関する情報を市民にわかりやすく伝え、 市民と行政が情報を共有し一体となってまち づくりを進めるため、広報紙などを発行する。	評価委員	3	4	0	0	0
		市民判定員	15	1	0	0	0
地球温暖化対策推進事業 (住宅用新エネルギー機 器等導入費補助金)	地球温暖化防止のため、家庭における温室効果ガスの排出量の削減を図る。このため、住宅用新エネルギー機器などを設置する者に対して、補助金を交付する。	評価委員	0	6	1	0	0
		市民判定員	8	7	2	0	0
ごみ処理手数料事務事業	ごみの排出量に応じた費用負担の公平化と、 ごみ減量化に向けた意識の向上を図るため、 指定ごみ袋を製造販売し、ごみ処理手数料と して徴収する。	評価委員	1	5	0	1	0
		市民判定員	10	5	0	2	0
商工会運営支援事業	小規模事業者などの振興を図るため、経営の 改善発達を支援する事業を実施する商工会に 対し、補助金を交付する。	評価委員	1	6	0	0	0
		市民判定員	7	10	0	0	0
商工業活性化支援事業 (住宅新築及びリフォー ム助成事業費補助金)	市民の住環境を向上させ、かつ、地域(市内)経済活性化のため、商工会登録施工業者を利用して新築やリフォーム工事を行った市民に対して、商工会を通じて商品券などを助成する。	評価委員	0	4	0	0	3
		市民判定員	2	8	0	0	7



平成 26 年度伊豆の国市事業評価委員会

評価結果の報告

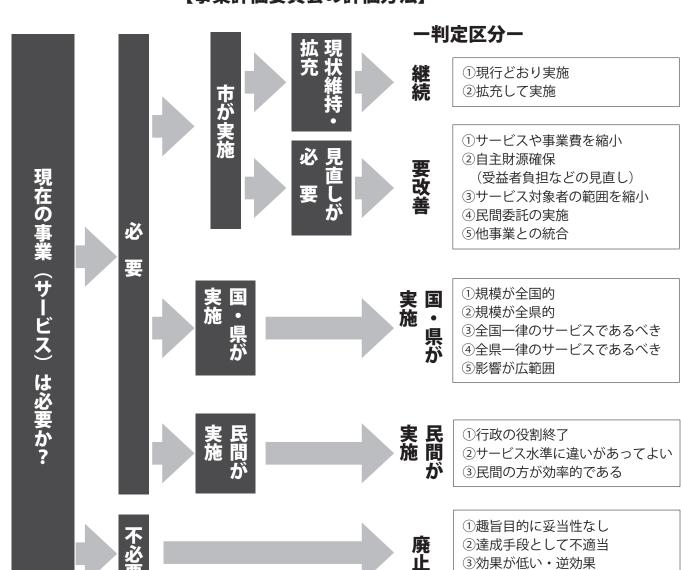
市のサービスの必要性や実施方法などについて、市職員と有識者が議論する事業評価委員会を9月13日、14日の2日間にわたって開催しました。同会の開催は昨年に引き続き2回目。今回は12の事業について評価を行いました。その結果をとりまとめましたのでお知らせします。

なお、この評価結果は各事業に対する最終判断ではありません。評価結果および議論の内容を基に各事業担当課で事業の自己評価を行い、次年度以降に実施する事業内容の見直しなどに反映させます。

問 市役所政策推進課 ☎ 055-948-1413

④他の事業と重複

【事業評価委員会の評価方法】



2014.11.1 いずのくに 12